

三びきのヤギとトロル V2

20150721

- ・小ヤギ
- ・中ヤギ
- ・大ヤギ
- ・トロル



| 1



川



橋



山（草場）

□舞台上手に山（草場）のパネル

語り

「[中央に立ち] 昔…深い森の中に三匹のヤギがいました
一番小さいヤギ…中くらいのヤギ…そして一番大きいヤ
ギ…なまえはどれもガラガラどんといました…ある日
三匹は…おいしい草があるという山に登っていきました
… [山を出す] 登る途中には…川がありました [川を中
中央に出す] 橋がかかっていてそこを渡らなければなりま
せん… [橋を出す] …ところが橋の下には大きなトロ
ルが住んでいました… [トロルの顔を見せて] グリグリ
目玉はお皿のよう…突き出た鼻はバットのようでした…
さて…一番小さいヤギのガラガラどんが橋を渡りにやっ
てきました…



小ヤギ

「[下手から登場し橋を渡りながら] カタ…コト…カタ…
コト… […と中央まで進む]」

トロル

「だれだあ…おれの橋を [首を振り橋音を真似して] カタ

…コト…カタ…コト…させるやつは…」

小ヤギ 「ぼくですよ…一番ちびヤギのガラガラどんです…これから山へ登って太りに行くところです…」

トロル 「ようし…お前をひと飲みにしてやろう…」

12

小ヤギ 「ああ…どうか食べないでください…ぼくはこんなに小さいんだもの…少し待てば二番目ヤギのガラガラどんがやってきます…ぼくよりずっと大きいですよ…」

トロル 「それならとつととってしまえ…」

小ヤギ 「ありがとう…カタ…コト…カタ…コト… [と山へ入る]」

語り 「一番小さいヤギが山へ入っていくと二番目ヤギのガラガラどんが橋を渡りにやってきました…」

中ヤギ 「[下手から登場し橋を渡りながら] **ガタ…ゴト…ガタ…ゴト…** […と中央まで進む]」

トロル 「だれだあ…オレの橋を [体を揺らし橋音を真似して] **ガタ…ゴト…ガタ…ゴト**させるやつは…」

中ヤギ 「ぼくは二番目ヤギのガラガラどん…これから山へ登って太りに行くところだよ…」

トロル 「ようし…お前をひと飲みにしてやろう…」

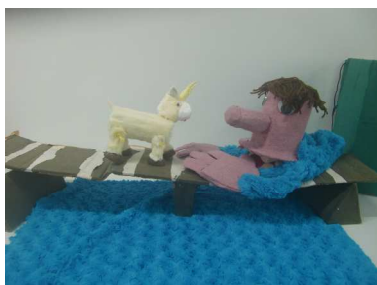
中ヤギ 「おっと…食べないでおくれよ…少し待てば大きいヤギのガラガラどんがやってくる…ぼくよりずーっとずっと大きいよ…」

トロル 「そうか…それならとつとと消え失せる…」

中ヤギ 「じゃあ行くよ…**ガタ…ゴト…ガタ…ゴト…** […と橋を渡りきり上手へ入る]」

語り 「二番目ヤギが山へ入っていくと大きいヤギのガラガラどんが橋を渡りにやってきました…」

大ヤギ 「[下手から登場し橋を渡りながら] **ガッタン…ゴットン…ガッタン…ゴットン…** […と中央まで進む]」



トロル 「いったいぜんたい何者だあ…オレの橋を [と大きく体をゆらせて橋音を真似して] **ガッタン…ゴットン…ガッタン…ゴットン…**させるやつは…」

大ヤギ 「オレだあ…大きいヤギのガラガラどんだ…」

トロル 「ようし…それではお前をひと飲みにしてやろう…」

大ヤギ 「さあこい…こっちにゃ長ーいつノがある…このツノでお前なんか一刺しだ…おまけに固ーいひづめでやっつけてやるぞ…それっ […とトロルに突きかかる]」

トロル 「なにおーっ [と橋の中央でぶつかって] うわあー…や・ら・れ・たあー [と下へ消える]」

語り 「こうして大きいヤギのガラガラどんはトロルをやっつけると山へ登っていきました… [大ヤギ上手に入る] …そして三匹のヤギは山の草をお腹いっぱい食べました… [山の景を裏返すと草場になっている…その中に三匹が並んでいる] おしまい [おしまいボードをみせる]



演出ノート

- 🎨 一人で上演できますが、ヤギ組とトロルを二人の掛け合いでやればより楽しめます…
- 🎨 橋音が 3 段階で大きくなり、トロルがそれをまねするところが喜ばれます…